農業科 食品科学科

食品に関わる基礎的な知識と技術を学びます。パン、焼き菓子、味噌、ジャムなどの製造を行い、原材料の特性や栄養、微生物との関わりなどを実験、実習を通して学びます。製造した商品の販売を通して食品の流通やマーケティングについても学ぶことができます。

取得できる資格

□**危険物取扱者（乙４種・丙種）**
引火性液体（アルコール等）などの危険物の取り扱いに必要な国家資格です。

□**食生活アドバイザー（２・３級）**
食生活の知識を健康管理などに活用できることを示す資格です。

□**食品衛生責任者**
飲食店などの調理営業や食肉などの販売業に必要な資格です。

□**日本農業技術検定**
農業の知識の水準を知ることができる検定で、入試を優遇する大学もあります。

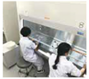
主な専門科目

食品製造

食品製造の意義、必要性、製造原理について座学と実習を通して学習します。

食品化学

食品の栄養やその働き、栄養成分の定量分析・定性分析などについて、座学と実験を通して３年間学習します。



食品微生物

食品に関係する微生物の特性と働きや利用方法をはじめ、食品衛生の観点から、さらに食中毒や感染症、食品製造の衛生管理など身近な微生物について学習します。

その他の科目

・農業と環境	農業が果たす役割を理解し、栽培を通して、農業と環境の関わりについて学習します。
・農業と情報処理	農業と情報の関わりや農業に関する情報の収集分析、活用について学習します。
・食品流通	農産物や食品を安心して消費者のもとに届ける流れやマーケティングについて学習します。
・総合実習	食品に関わる分野について、実験・実習を通して総合的に学習します。
・課題研究	１・２年での学習を基に、自ら課題を見つけ、自ら研究した成果を発表します。

学科の特色

食品衛生管理

原料受入れから最終製品までの各工程ごとに、あらかじめ危害を予測し、危害防止につながらる重要な工程を常時監視・記録することにより、商品中の異物混入を未然に防止しています。

麹の宿泊実習から、味噌の製造実習

宿泊実習を通して麹を製造し、その麹を使って、相原高校ブランド相陵味噌の製造工程を学習します。
味噌は文化祭等で一般の人に販売しています。

校外学習

食に関する工場や施設を見学し、社会における食の在り方や食文化を学習し見聞を広げています。

外部講師による授業

大学や専門学校の講師が来校し、より実践的な技術指導を受けることにより、確実な製造技術や知識を身に付けることができます。

パン・焼菓子の販売

パンや焼菓子を製造し、直売所や文化祭で一般の方にも販売しています。

機器分析室

食品の特性を理解し、栄養素や各種成分について、各種分析機器を利用することで、より正確で精密な成分分析を行っています。

令和５年度 入学生 教育課程（予定）

食品科学科	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ			化学基礎		体育		保健	芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			農業と情報		農業と環境		食品製造			食品化学			LHR
2年	論理国語		歴史総合		数学Ⅱ			物理基礎		生物基礎		体育		保健	英語コミュニケーションⅡ			家庭基礎		総合実習		食品製造			食品化学			食品微生物		LHR
3年	論理国語			地理総合		体育			英語コミュニケーションⅢ			普通科選択※1		必修選択※2		自由選択※3		総合実習		食品化学		食品微生物			食品流通		課題研究			LHR

※1文学国語　歴史総合　数学A　論理・表現Ⅰ
※2古典探究　数学Ⅱ　数学Ⅲ　物理　化学　生物　英語コミュニケーションⅡ　スポーツⅡ　工芸Ⅰ　保育基礎　食品製造　生物活用　農業土木設計　商品開発と流通　ビジネス法規　簿記
※3国語表現　政治経済　数学Ⅰ　数学B　数学Ⅲ　物理　化学　生物　英語コミュニケーションⅡ　美術Ⅱ　フードデザイン　畜産　野菜　食品化学　地域資源活用
　ハングルコミュニケーション　デュアルシステム
※一部の選択科目には、履修条件があります。
※「総合的な探究の時間」は、「課題研究」で代替実施しています。
※「情報Ⅰ」は、農業科では「農業と情報」で代替実施しています。
※「美術Ⅱ」は、「美術Ⅰ」を選択していないと履修できません。

農業科 環境緑地科

都市公園・自然公園・庭園などのデザインや施工・管理技術、環境との調和に配慮した土木技術、造園植物についての知識・技術を学び、実践力を身に付けることができます。
また、樹木や草花などを緑化材料として利用するための知識を身に付けることや、測量などについて実習を通して学ぶことができます。

取得できる資格

□**造園技能検定（２・３級）**
造園に関する技術・技能を証明する国家資格です。

□**測量士補**
公共事業の測量業務に従事するために必要な国家資格です。

□**２級造園施工管理技能検定（学科）**
造園工事の責任者として必要な国家資格です。

□**２級土木施工管理技能検定（学科）**
土木工事の責任者として必要な国家資格です。

□**トレース技能検定（１・２・３級）**

□**特別教育・安全衛生教育**
小型車両系建設機械・フルハーネス型墜落制止用具業務・高所車・フォークリフト・刈払機取り扱い作業など

□**日本農業技術検定**
農業の知識の水準を知ることができる検定で、入試を優遇する大学もあります。

主な専門科目

造園施工管理

公園や庭園などの施工と管理について必要な知識・技術を学習します。

造園植栽

造園に利用される樹木や植物の観察を通して、樹木の特性や活用について学習します。

造園計画

緑化の生活環境に果たす役割を学ぶとともに都市公園や自然公園デザインについて学習します。また製図の技術についても学びます。

測 量

土地や構造物の位置・形・面積などを測定する技術について実習を通して学びます。

学科の特色

造園技能士試験

特別教育・安全衛生教育
フォークリフトや小型車両系建設機械などの資格にチャレンジ

新宿御苑や小石川後楽園、土木工事現場見学など年２回校外学習をします。

農業と環境
野菜の栽培について畑で学習します。

平板測量競技会 県大会3連覇

遣り方（やりかた）実習
工事前の位置を出す作業です

草花
花壇用苗を中心に生産し、生産した苗で花壇づくりなどを実施します。

農業土木施工
コンクリート作製実習

花育
池坊の講師を招き、華道について学習します。

門松講習会
お正月飾りとして、門松の制作を行い、協同病院に設置させていただいています。

令和５年度 入学生 教育課程（予定）

環境緑地科	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ			化学基礎		体育		保健	芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			農業と情報		農業と環境		総合実習		造園施工管理	造園植栽	造園計画	測量	LHR
2年	論理国語		歴史総合		数学Ⅱ			物理基礎		生物基礎		体育		保健	英語コミュニケーションⅡ			家庭基礎		総合実習		造園計画		造園施工管理	造園植栽	測量		草花／農業土木施工		LHR
3年	論理国語			地理総合		体育			英語コミュニケーションⅢ			普通科選択※1		必修選択※2		自由選択※3		造園施工管理			造園計画		造園植栽		測量		課題研究			LHR

※1文学国語　歴史総合　数学A　論理・表現Ⅰ
※2古典探究　数学Ⅱ　数学Ⅲ　物理　化学　生物　英語コミュニケーションⅡ　スポーツⅡ　工芸Ⅰ　保育基礎　食品製造　生物活用　農業土木設計　商品開発と流通　ビジネス法規　簿記
※3国語表現　政治経済　数学Ⅰ　数学B　数学Ⅲ　物理　化学　生物　英語コミュニケーションⅡ　美術Ⅱ　フードデザイン　畜産　野菜　食品化学　地域資源活用
　ハングルコミュニケーション　デュアルシステム
※一部の選択科目には、履修条件があります。
※「総合的な探究の時間」は、「課題研究」で代替実施しています。
※「情報Ⅰ」は、農業科では「農業と情報」で代替実施しています。
※「美術Ⅱ」は、「美術Ⅰ」を選択していないと履修できません。